

多目的攪拌装置 S型アジテータ

■ 特 長 ■

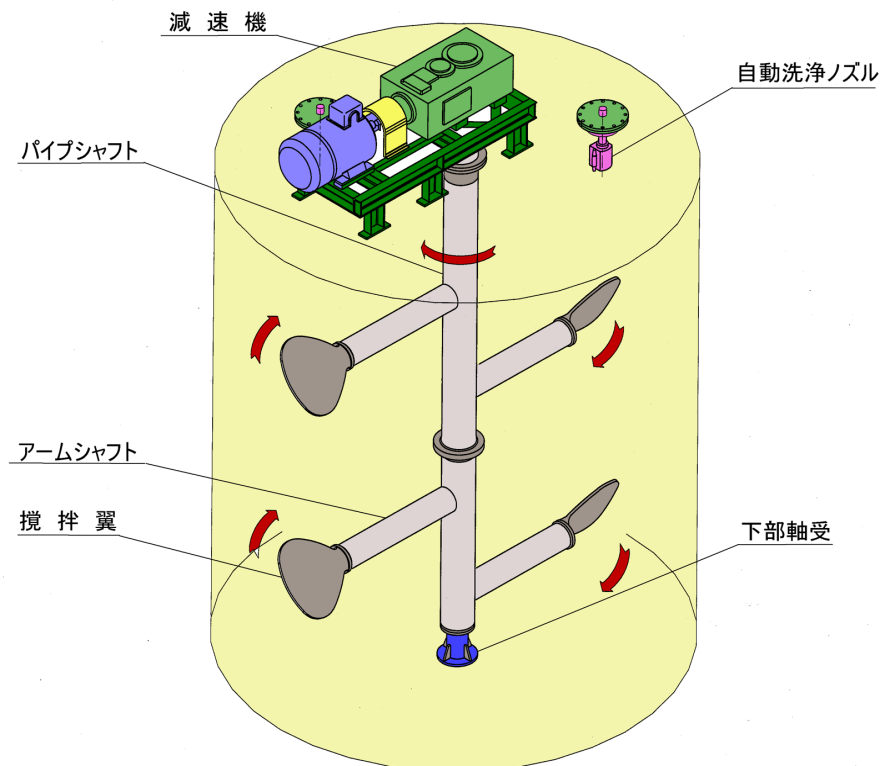
- ・ 比較的直径の大きいアーム先端に大きな攪拌翼を取り付け中速で回転させるため、攪拌翼周辺の循環流が多くチェストの全体攪拌に最適です。
- ・ 均一な濃度が得られ、次工程への安定供給ができます。
- ・ 横型攪拌機と比較し 30~60%と大幅な電力費削減になります。

■ 用 途 ■

- ・ 低濃度原料の全体攪拌
- ・ 異種原料、濃度差がある原料、薬品、填料、サイズ剤、染料のミキシング

■ 諸 元 ■

- ・ バルブ濃度 ; 1~6%
- ・ チェスト容量 ; 5~1000m³
- ・ アーム径 ; $\phi 610 \sim \phi 4800$
- ・ 回転速度 ; 23~190min⁻¹
- ・ モータ動力 ; 5.5~150kW
- ・ 駆動方法 ; ギャードモータ直結、減速機直結・ベルト掛け



E型パドル式アジテータ

■ 特 長 ■

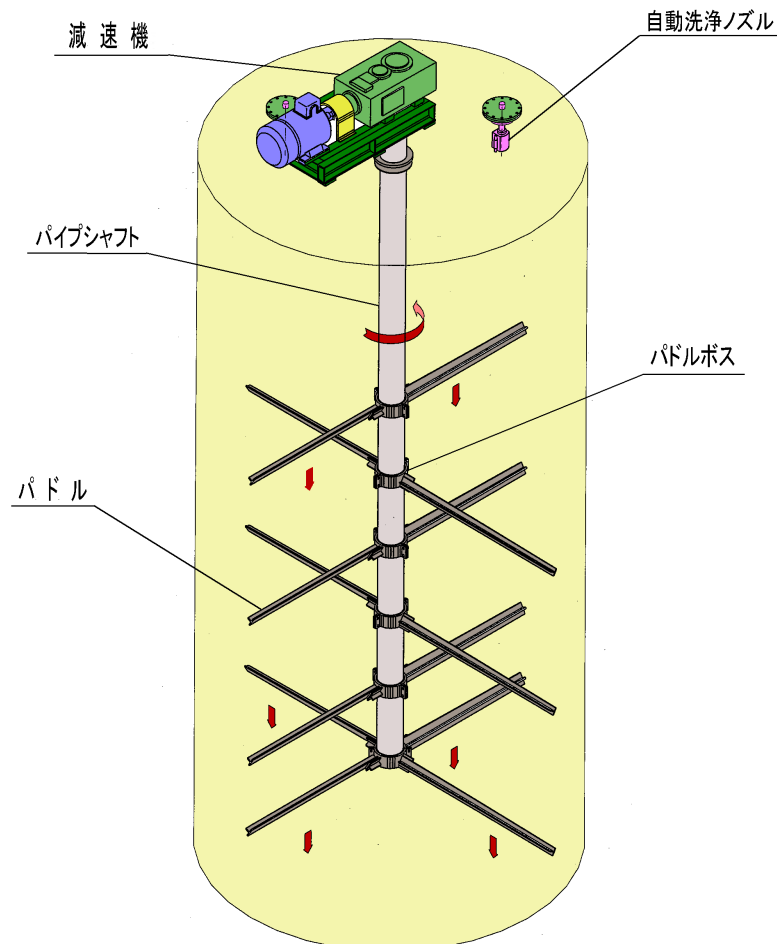
- ・ タンク内径いっぱいのパドル羽根を使用し、ゆっくりとした低速回転でタンク全体の液を攪拌するため、低動力で十分な攪拌が得られます。
- ・ 低粘度から高粘度まで広い範囲の液質に使用できます。

■ 用 途 ■

- ・ 薬品、コーティングカラー液、各種填料スラリー液の攪拌用
- ・ 中・濃黒液の攪拌用
- ・ 苛性化縁液の攪拌用
- ・ パルプの攪拌用（長繊維パルプ）
- ・ パルプ排水の攪拌用

■ 諸 元 ■

- ・ タンク容量 ; 0.5~1300m³
- ・ パドル径 ; $\phi 900 \sim \phi 8700$
- ・ 回転速度 ; 4.4~110min⁻¹
- ・ モーター動力 ; 0.4~37kW
- ・ 駆動方法 ; ギャードモータ直結、減速機直結



THC型スクリュミキサ

■ 特 長 ■

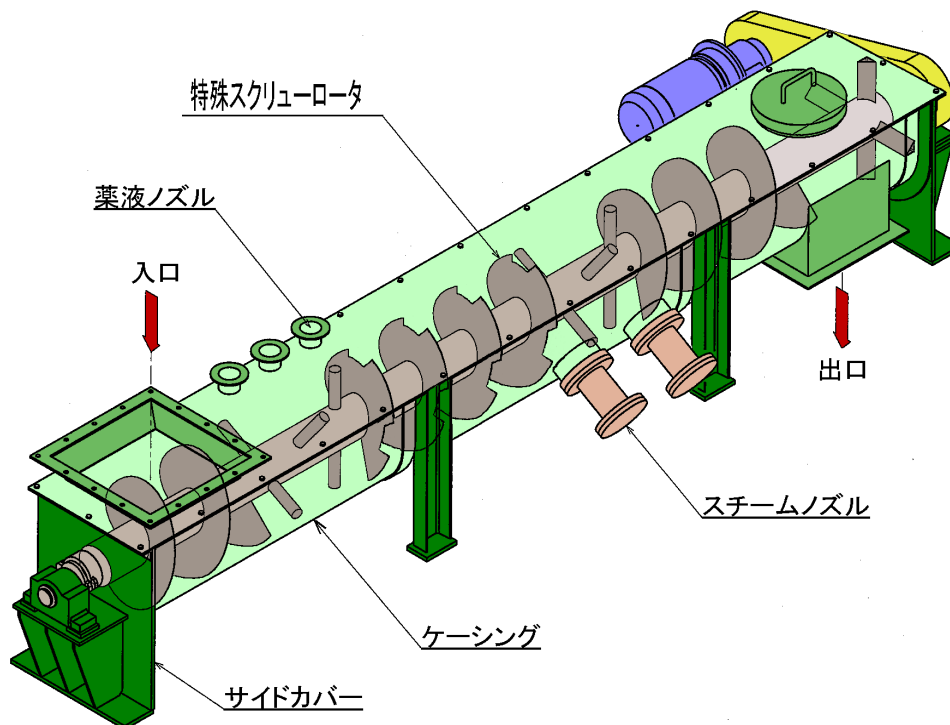
- ・ 特に省エネルギーを目的に開発され、特殊スクリュとミキシングバーの形状・組み合わせに工夫をこらし、破碎及びミキシングが良好であり中・高濃度パルプの加温と薬液の混合に最適です。
- ・ 従来機種と比較し30～50%と大幅な電力費削減になります。

■ 用 途 ■

- ・ KP、GP、DIP等 中・高濃度パルプの加温、薬液混合用

■ 諸 元 ■

- ・ 処 理 量 ; 30～800 AD t/D
- ・ ロ ー タ ー 径 ; $\phi 300 \sim \phi 850$
- ・ 回 転 速 度 ; $95 \sim 185 \text{ min}^{-1}$
- ・ モ ー タ 動 力 ; 5.5～55 kW
- ・ 駆 動 方 法 ; チェーン掛、ギヤードモータ直結



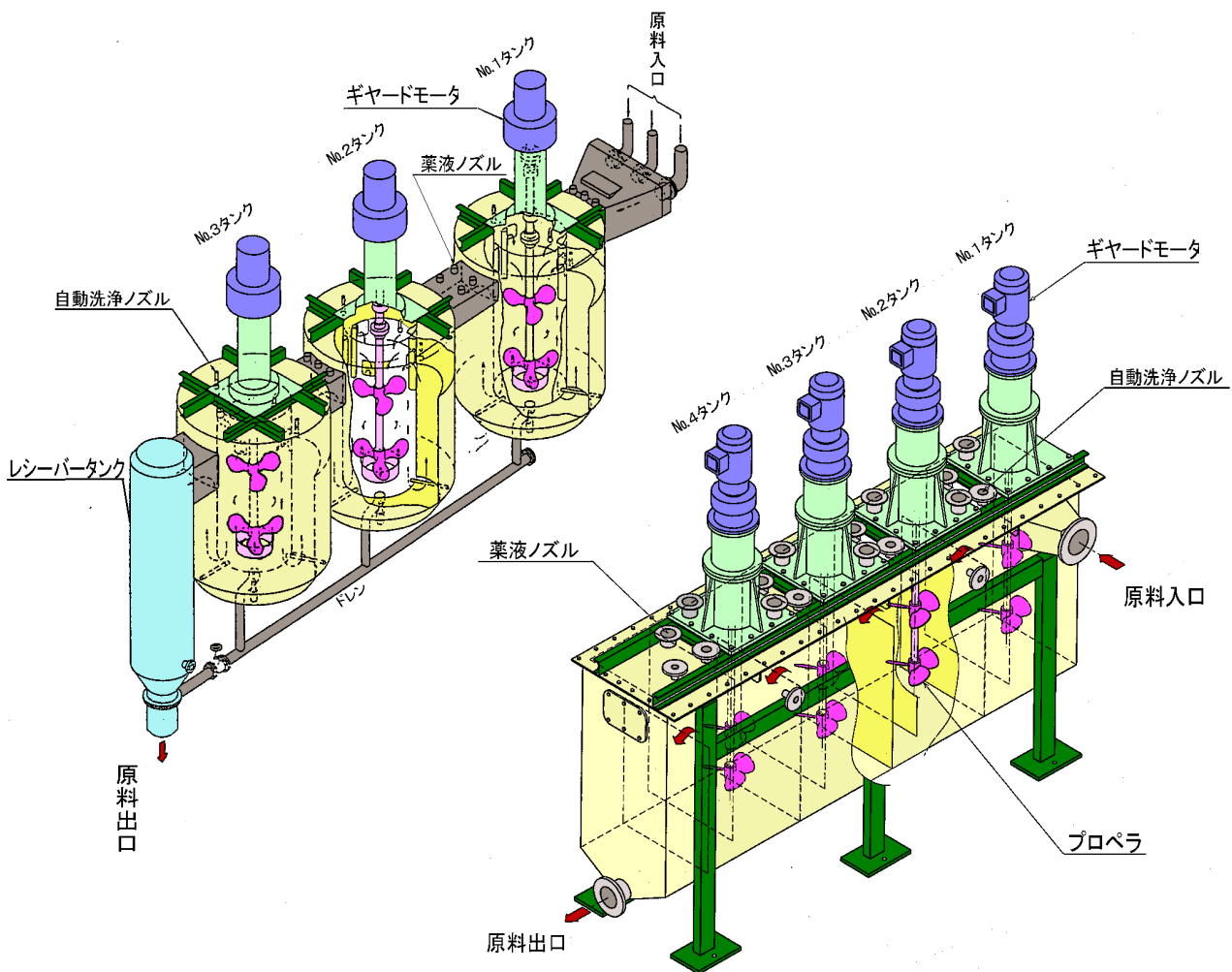
VMX紙料調成ブレンダー

■ 特 長 ■

- ・プロペラ式攪拌翼を使用し、動力の割には循環流が格段に多く、タンク内で正確なミキシングができるため、異種パルプ、薬品、染料、サイズ剤、填料、バンドの混合、定着に最適です。
- ・ドラフトチューブ付は、タンク内の流れが整然とした循環流になりミキシングは更にアップします。また、多段式の場合は、次工程のミキシングチェスト等を省略することができます。
- ・自動洗浄ノズルによりタンク内の洗浄が容易にできます。
- ・タンク形状は、角型、丸型及び単段から多段式までご仕様に合わせて設計・製作いたします。

■ 諸 元 ■

- ・タンク容量 ; 0.3~20m³
- ・混合時間 ; 25~90秒/槽
- ・モーター動力 ; 2.2~30kW/槽
- ・駆動方法 ; ギャードモーター直結、ベルト掛け



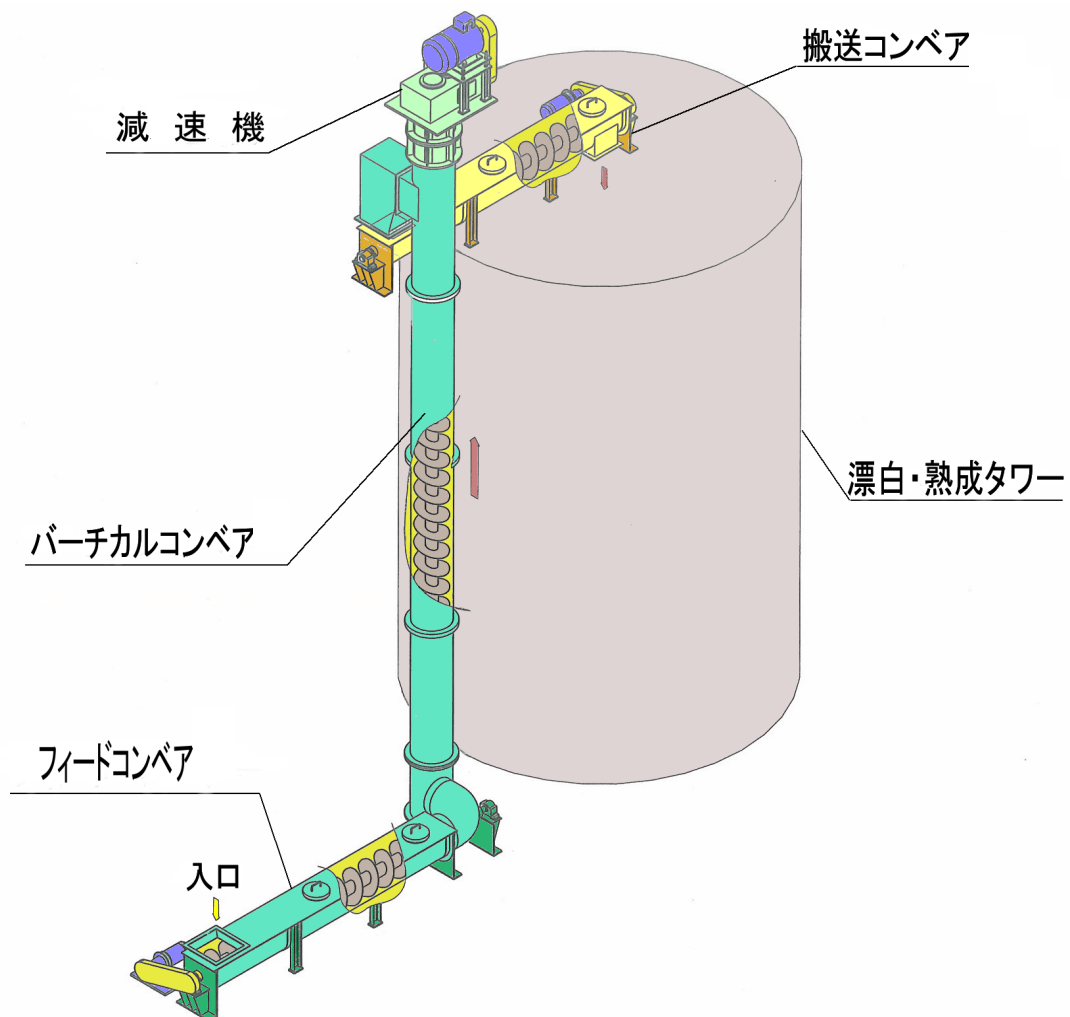
パルプ搬送設備 VHC バーチカルスクリュコンベア

■ 特 長 ■

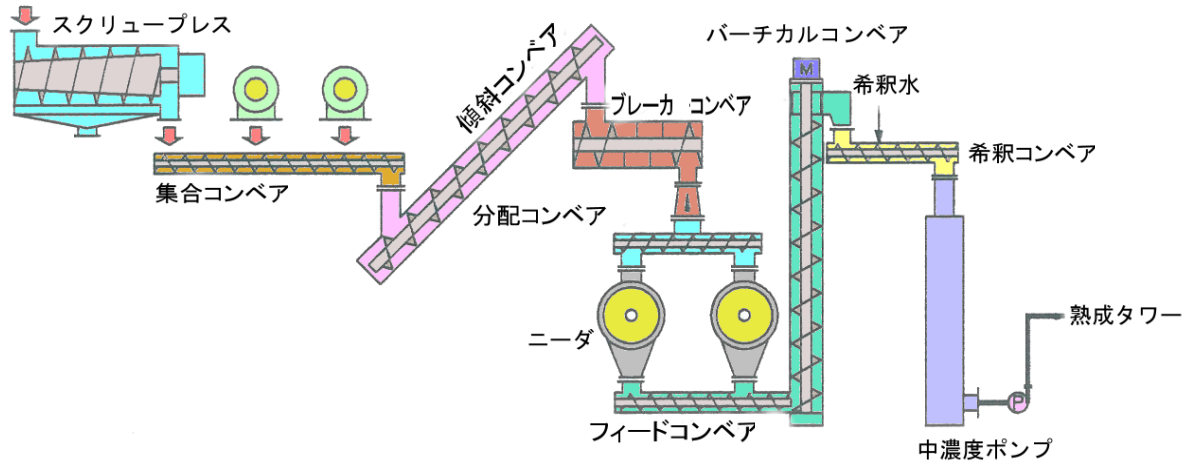
- ・ 効率のよいスクリュ搬送のため、静かで省動力です。
- ・ コンパクトで据付面積はわずかです。また、設置場所に応じたレイアウトが可能です。
- ・ シンプルな構造で運転再開時や運転中のパルプ・異物の詰りはなく、作業・メンテナンスが非常に簡単です。また、長寿命です。

■ 諸 元 ■

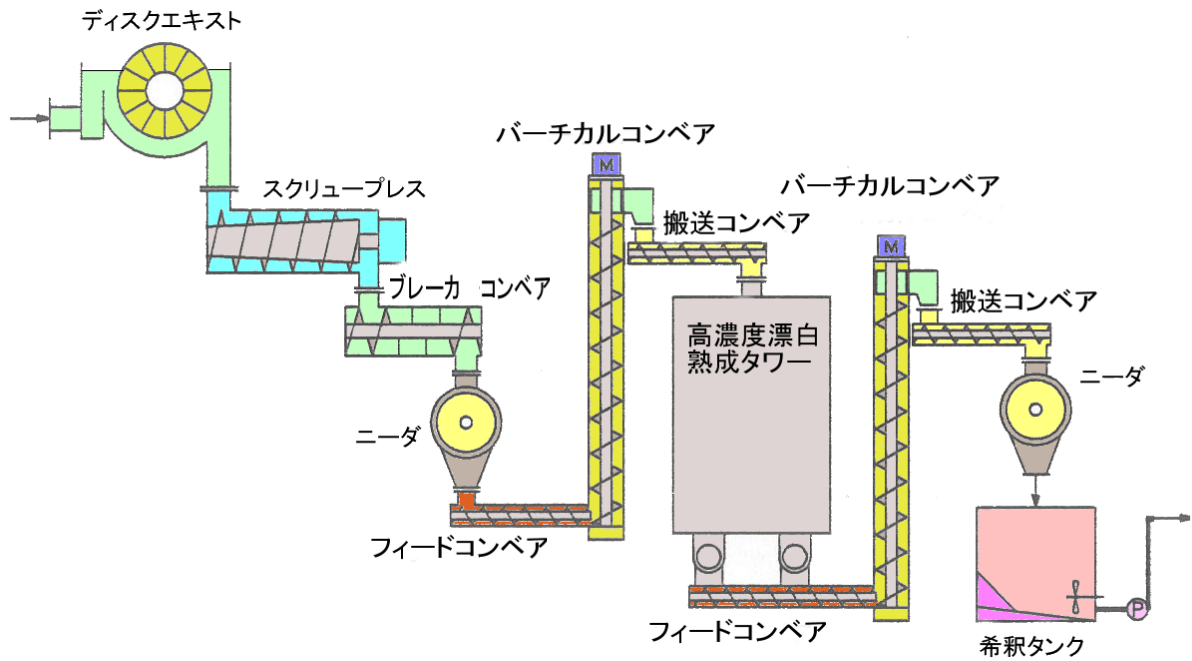
- ・ 処 理 量 ; 10~650 AD t/D
- ・ パルプ濃度 ; 8%以上
- ・ スクリュー直径 ; $\phi 200 \sim \phi 800$
- ・ リフト高さ ; 3~25 m
- ・ モーター動力 ; 1.5 kW~90 kW
- ・ 駆 動 方 法 ; ギャードモータ直結、減速機直結・ベルト掛け



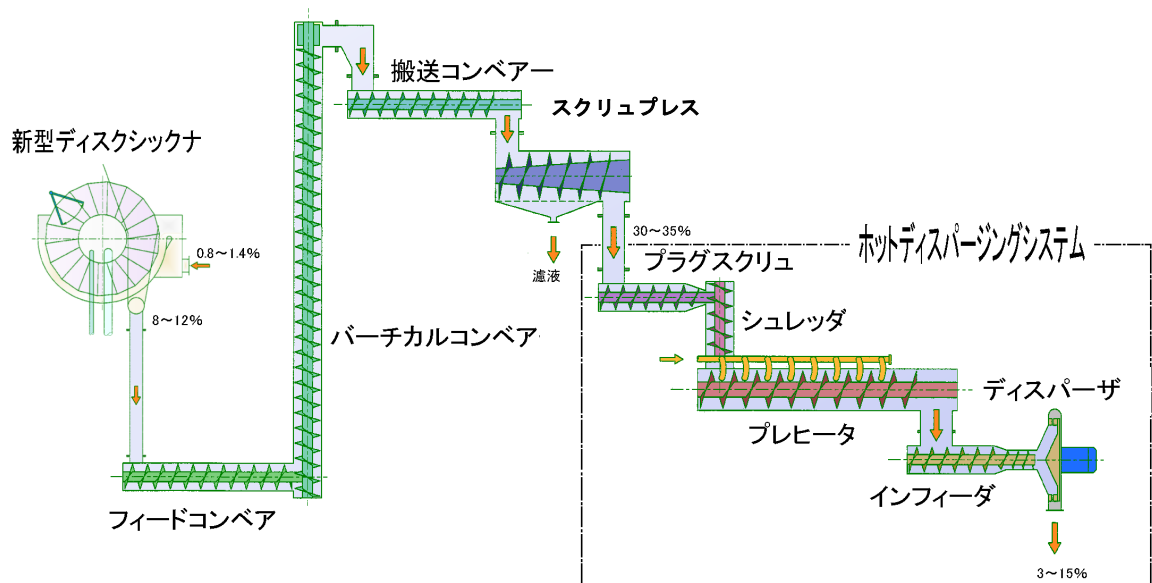
■ ケース I ■



■ ケース II ■



■ ホットディスページングシステム ■



SVP立型スラッシュパルパ

■ 特 長 ■

効率的な離解、攪拌ができるように考慮されたタブに、6～8枚の強力なスラッシュ翼を持つロータを有し、その下部に僅少な間隔をもって設置されたストレーナとの相互作用によって、難離解性のクラフト系古紙等も非常に能率よく離解することが可能です。

タブ容量 (m ³)	0.1～35
タブ外径 (mm)	600～4800
処理濃度 (%)	3～5
処理量 (AD T/d)	0.2～165
モーター動力 (kW)	2.2～260



SSP横型スラッシュパルパ

■ 特 長 ■

同容量の立型パルパに比べ、機械総高をより低く設計できるため低建屋内への設置が可能です。特に抄紙機下に設置されるドライブロークパルパとして最適であり、処理量、紙幅等によりシングルロータ式とツインロータ式の2種類を製作しています。

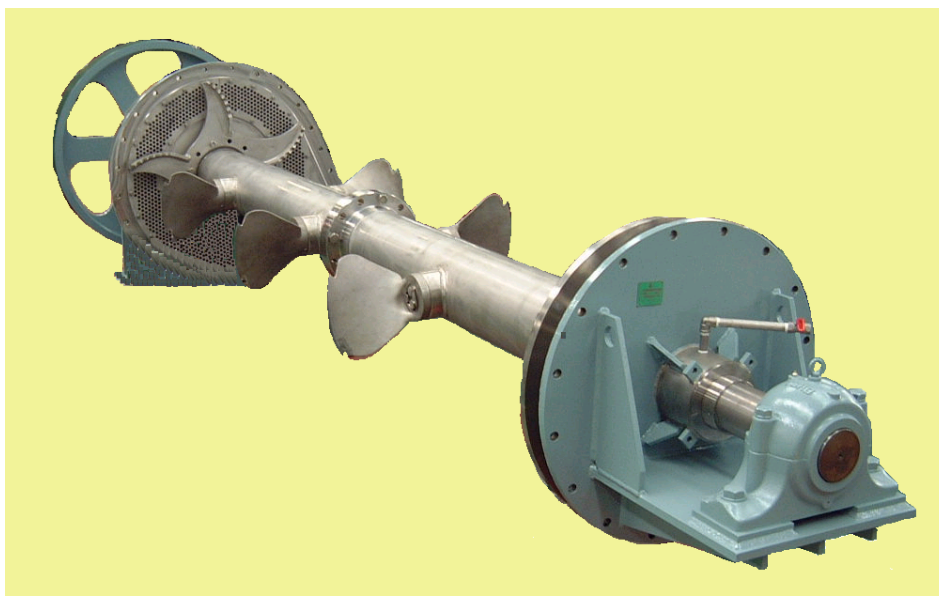
タブ容量 (m ³)	0.5～40
タブ寸法 W×L (mm)	1000×900～ 5000×2500
処理濃度 (%)	3～4
処理量 (AD T/d)	0.2～600
ロータ1台当りの モーター動力 (kW)	7.5～250



PI、PA 横型貫通式パルパ

■ 特 長 ■

- ・ 高さに余裕のないウェットブローク(P I)、ドライブローク(P A)など抄紙機下損紙離解用として最適です。
- ・ 原料は、エキストラクションチャンバを通して次工程に送られるため濃度が安定し、また、ブロークの塊が流れることを防ぎます。
- ・ 大容量チェストの場合は、多軸式を採用します。



H0J ウェットブロークパルパ

■ 特 長 ■

- ・ 高効率の3枚プロペラを採用しているため、十分な離解が得られ、また、大幅な動力の節減をはかることができます。
- ・ 原料は、エキストラクションチャンバを通して次工程に送られるため濃度が安定し、またブロークの塊が流れることを防ぎます。

